

「夕日寺 SATOIMO イニシアチブネットワーク」

伝燈寺里芋栽培研究会

金沢星稜大学

金腐川環境学習会

# 伝燈寺里芋

てんどうじさといも  
伝燈寺里芋とは…  
伝燈寺のある夕日寺地域において、約300年前に京都から来た僧侶が村人に栽培を勧め、米に代わる自家用の食糧として栽培されたのが始まりとされています。



小太り  
こくと甘み  
粘りが強い  
もちもち



- 「夕日寺SATOIMOイニシアチブネットワーク」は、伝燈寺里芋（生物）再生に向け、消滅しかかっていた、伝燈寺里芋に関する知識、技術、技能、慣習といった在来知を多様な主体の参画を得て掘り起こし、こういった在来知を世代から世代に伝え、教育(ESD)として、地域の小学生・大学生が協働して成立させていくことで、地域の生物文化多様性を保全し、持続的発展が可能な社会づくりに大きく貢献しています。

#### 審査委員コメント

地域に埋もれていた里山の資源を再生しようとする地域住民と大学・学生たちの取組みであり、夕日寺の歴史・文化の象徴でもある伝燈寺里芋をテーマとしたまちづくりや環境教育につながる点を評価します。